

# 令和 7 年度（2025 年度）第 4 回公立大学法人熊本県立大学経営会議 議事録

1 日 時：令和 7 年（2025 年）12 月 17 日（水）午後 2 時 00 分～2 時 58 分

場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出 席：委員（理事長） 黒田 忠広

委員（副理事長（学長））堤 裕昭

委員（理事（事務局長））梅川 日出樹

委員（理事） 櫻井 一郎

委員 田中 稔彦

委員 永田 佳子

委員 松岡 隼人

委員 横田 桂子

理事（副学長） 鈴木 元 \*オブザーバー

監事 吉川 榮一

監事 本田 悟士

事務局：久保田事務局次長、柳田総務課長、木山企画調整室長、堀口教務入試課長、國武学生支援課長、武末図書館事務長、犬塚地域・研究連携センター事務長、木村デジタルイノベーション推進センター事務長、平松国際教育交流センター事務長、井上監査室長、山本総務課総務班長、寛総務課財務班長、金子企画調整室主幹、松本教務入試課参事、太田総務課総務班参事、小野企画調整室員

2 開会（進行：久保田事務局次長）

3 理事長あいさつ

4 議題（議長：黒田理事長）

（1）審議事項

①教員の採用に係る枠取りについて

学長から、資料 1 に基づき、次の 4 件について、いずれも令和 8 年（2026 年）4 月 1 日採用予定として枠取りを行いたいとの説明があった。

- ・食健康環境学（環境共生学部）
- ・中国語・中国文化（中国思想、または中国文学）（共通教育センター）
- ・もやいすとグローバル育成プログラム・グローバルヒストリー（共通教育センター）
- ・健康科学・スポーツ科学、運動生理学等（共通教育センター）

審議の結果、案のとおり承認された。

②新学部設立時に新学部に採用される教育職員に係る特例的な定年制度導入について  
事務局から、資料 2 に基づき、新学部設立時に新学部に採用される教育職員に係る特例的な定年制度導入について説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

③熊本県立大学特任教授の任用について

事務局から、資料3に基づき、熊本県立大学特任教授の任用について説明後、理事長から候補者について補足説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

④教育課程における特定の専門分野の人材確保のための特任教授等の特例的な設置について

事務局から、資料4に基づき、教育課程における特定の専門分野の人材確保のための特任教授等の特例的な設置について説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

[質疑]

(横田委員) この制度ができなかったら家庭科の免許が取れなくなる状況になるのか？

(事務局) この制度ができると教職科目を担当する教員を雇用できれば免許取得が可能となる。

(田中委員) 現在在籍中の教員に残っていただくための方法なのか、それとも新たに教員を雇うための方法か？

(事務局) 両方のケースを考えている。

⑤学内有料広告募集等による新たな収入確保事業について

事務局から、資料5に基づき、学内有料広告募集等による新たな収入確保事業について説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

⑥役員及び職員の給与改定について

事務局から、資料6に基づき、役員及び職員の給与改定について説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

(2) 報告事項

①副学長の選考について

学長から、資料7に基づき、次期副学長の選考について報告があった。

②半導体学部（仮称）の入学者選抜の概要及びその予告等について

事務局から、資料8に基づき、半導体学部（仮称）の入学者選抜の概要及びその予告等について報告があった。

③半導体学部（仮称）の設置に伴う総合管理学部の入学定員等の変更について

事務局から、資料9に基づき、半導体学部（仮称）の設置に伴う総合管理学部の入学定員等の変更について報告があった。

## 5 その他

○（横田委員）各教室にあるパソコン等機器が使えない状況があり、非常勤講師の授業に影響があったと聞いている。また、授業を行う際、環境に不備があると学生も学習意欲に欠けてくるところがあるので心配している。近年、物価高騰が続いているが、最低限の環境整備は必要ではないか。

（理事長）まずは全学点検して、どこにどういう問題があるのかを把握するところから努めたい。

○ 次回経営会議は、令和8年（2026年）2月12日（木）午前10時開始予定であることを確認した。

## 6 閉会

以上